

## [トイレの水抜きについて]

冬期くつろぎを使用するにあたって必ず以下の**4か所の水抜き**を実施してください。  
(長期休暇時などは必ず行って下さい。)

## ・事前準備



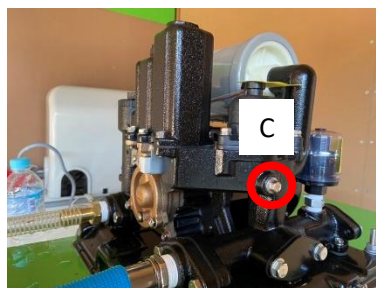
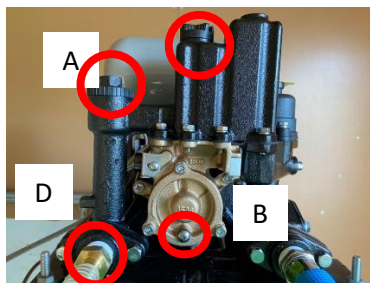
水圧ポンプのコンセントを抜く



蛇口を捻って、水抜きをする。  
(ホース内の圧を抜くため)

## ①水圧ポンプ

↓呼び水を入れる個所



Aをモンキードライバーなどで緩め、外します。中にある金具も外してください。(無くさないよう注意!!)

"呼び水を入れる個所"を緩めていくと給水タンクに水が戻りますので、戻りきる迄確認してください。

Bのボルトを緩める。

Cのナットを緩める。(この際、水が勢いよく出るので注意してください。)

Dのアダプターを外す(この際、水が勢いよく出るので注意してください。)



モンキードライバー

水が抜けたのを確認したら、緩めた個所を締めて下さい。

**Dのアダプターを復旧する際は、シールテープを必ず巻いてください。**

(水漏れやエアークラップが発生し、ポンプの故障につながります。)

## [トイレの水抜きについて]

## ②手洗い蛇口



蛇口栓の下穴部分にある金具を”左に回して”水を抜きます。



水が抜けきった事を確認したら、”右に回して”必ず止水してください。

## ③便器側の水抜き



・便器部分を止水する。

右回しで水を止めてください。



・便器に溜まっている水を流す。

空にしたのを確認する。

・便器の水が無いことを確認して、止水栓を元に戻す。

左回しで、止水します。



## ④小便器側の水抜き



・洗浄栓の部分の水抜き

ボタンの真下にある凹み部分にマイナスドライバーを使用して、左に回します。  
溜まっている水が便器側に流れていきます。  
緩めた状態で水が出なくなりましたら、  
右に回して締めます。

## ・最終確認

①～④までの実施した器具を基に、戻っているかを再度確認してください。

(ゆるんだ状態で次回電源を入れると、水がそこから流れ続けてしまいます。)

## [トイレの水抜きについて]

冬期くつろぎを使用するにあたって必ず以下の**4か所の水抜き**を実施してください。  
(長期休暇時などは必ず行って下さい。)

## ・事前準備



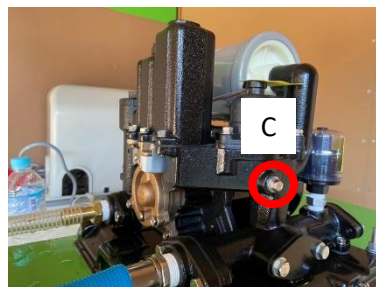
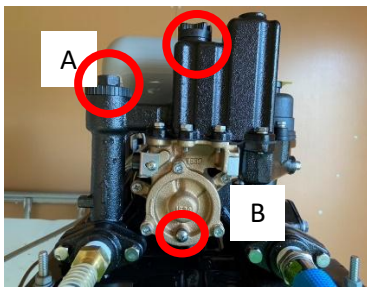
水圧ポンプのコンセントを抜く



外部ボール弁を左に捻って、水抜きをする。  
(ホース内の圧を抜くため)

## ①水圧ポンプ

呼び水を入れる個所



Aをモンキードライバーなどで緩め、外します。中にある金具も外してください。(無くさないよう注意!!)

"呼び水を入れる個所"を緩めていくと給水タンクに水が戻りますので、戻りきる迄確認してください。

Bのボルトを緩める。

Cのナットを緩める。(この際、水が勢いよく出るので注意してください。)



モンキードライバー

水が抜けたのを確認したら、緩めた個所を締めて下さい。

## [トイレの水抜きについて]

## ②手洗い蛇口



蛇口栓の下穴部分にある金具を”左に回して”水を抜きます。

[左回し]  
水抜き



[右回し]

水抜き栓を締める



水が抜けきった事を確認したら、”右に回して”必ず止水してください。

## ③便器側の水抜き



・便器部分を止水する。

右回しで水を止めてください。



・便器に溜まっている水を流す。

空にしたのを確認する。

・便器の水が無いことを確認して、止水栓を元に戻す。

左回しで、止水します。



## ④小便器側の水抜き



・洗浄栓の部分の水抜き

ボタンの真下にある凹み部分にマイナスドライバーを使用して、左に回します。

溜まっている水が便器側に流れていきます。

緩めた状態で水が出なくなりましたら、

右に回して締めます。

## ・最終確認

①～④までの実施した器具を基に、戻っているかを再度確認してください。

(ゆるんだ状態で次回電源を入れると、水がそこから流れ続けてしまいます。)

## [トイレの始動について]

くつろぎを使用するにあたって必ず以下の作業を実施してください。  
(水抜後などは必ず行って下さい。)

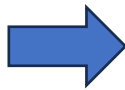
### ・事前準備



水圧ポンプのコンセントを抜く

### ①水圧ポンプ

呼び水を入れる個所



赤丸のキャップをマイナスドライバーなどで左に回して取り外す

補助タンクにペットボトルなどで呼び水を入れる

**\*呼び水は、補助タンクからオーバーフローするまで入れてください**

**水が少ないと、エア噛みの原因になります**

キャップを右に回して取り付け、マイナスドライバーなどで固く締め付ける

### ②電源を入れる



電源を入れると、ポンプは自吸運転を始めます。(約2分～3分)

**\*2～3分経ってもポンプの始動音が止まらない場合は、**

**直ちにコンセントを抜いてください**

**水圧ポンプの故障につながります！！**

水圧ポンプのコンセントを差す

### ③水圧ポンプが作動しないとき

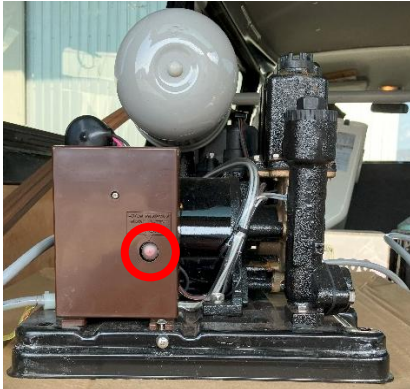
担当営業へご連絡ください

**\*連絡の際に、症状の詳細等を詳しく伝えていただくとありがたいです**



④始動時のトラブルシューティング

- ・コンセントを差しても水圧ポンプが動かない

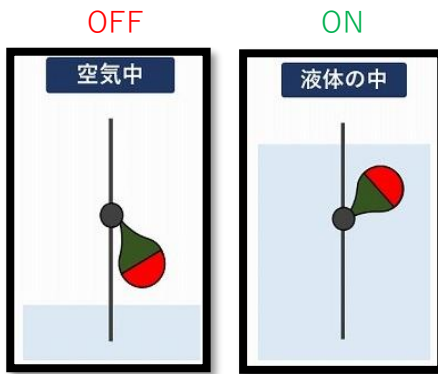


ポンプの保護機能が作動している可能性があります  
赤丸のスイッチを押してください

**\*凍結等で止まった場合は、すぐにスイッチを押さずに  
原因を排除してから押してください**

- ・ポンプの点検をしたが動かない

給水タンクの水量を確認して下さい



**\*タンク水量が少ないとポンプ保護のため作動しないようになっています**

パンダ倉庫外部のランプで確認できます



**緑点滅**

給水タンクの水位が低い状態

**\* 給水をして下さい**

**赤点滅**

排水タンクの水位が高い状態

**\* 汲取りをして下さい**

- ・電気がつかない

くつろぎ側の表示器が『ON』になっているか確認して下さい

**\*バッテリーが緑になっていないと電気が使えません**

